

2024 年度富山県支部年次大会 第 42 回講演会 開催報告書

1. 概要

開催日時 2024 年 7 月 26 日（金） 15:30～18:00
開催場所 会場：ホテルグランテラス富山 4 階 瑞雲
参加者 年次大会：32 名 講演会：37 名 意見交換会：20 名

2. プログラム

15:30～16:00 2024年度年次大会
16:40～16:45 開会あいさつ 富山県支部長 市森 友明
16:45～17:30 空間利用権の今日的課題（道路空間・治水等に関して）
富山市 副市長 美濃部 雄人 氏
17:35～18:35 63次南極地域観測隊（夏隊）のおはなし
富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科 講師 中澤 暦 氏
18:35～18:40 閉会あいさつ 富山県副支部長 櫻井 幹郎
司会：富山県支部幹事 事業委員長 山中 久生

3. 開催概要

年次大会では、2023 年度活動内容、2023 年度決算報告、2024 年度事業計画・予算について、大門事務局長から資料に基づき説明。

また、各委員会の活動方針について、各委員長から説明。

講演会は 2 つの題目について講演をいただいた。



写真 講演会風景

4. 参加者アンケート（回答者28名、76%の回答）

（1）回答者の状況

60代の参加者が最も多く、50代以上の参加者で約8割を占めている。

会員（正会員、準会員）が約85%を占めている。

専門分野は建設部門が大半を占めている。

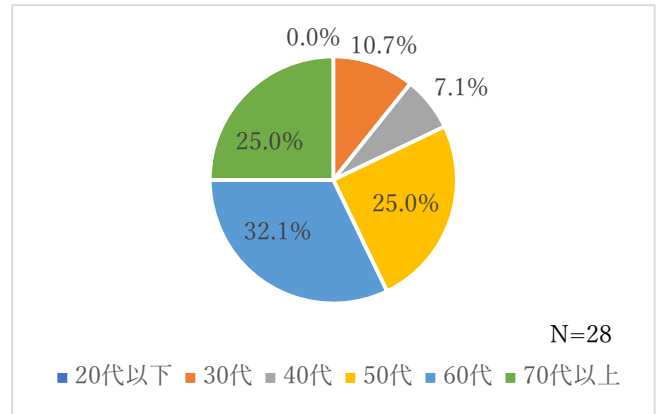


図1 アンケート回答年代

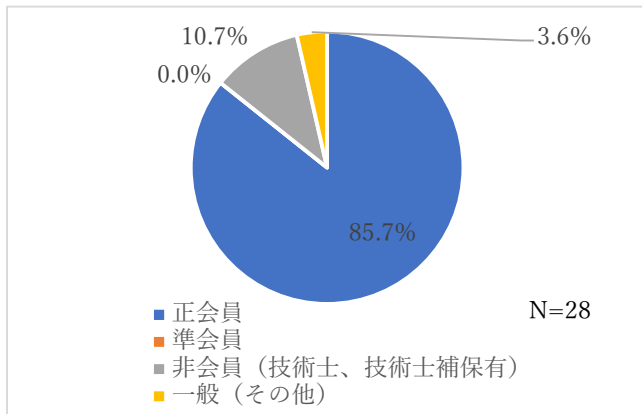


図2 参加者の入会状況

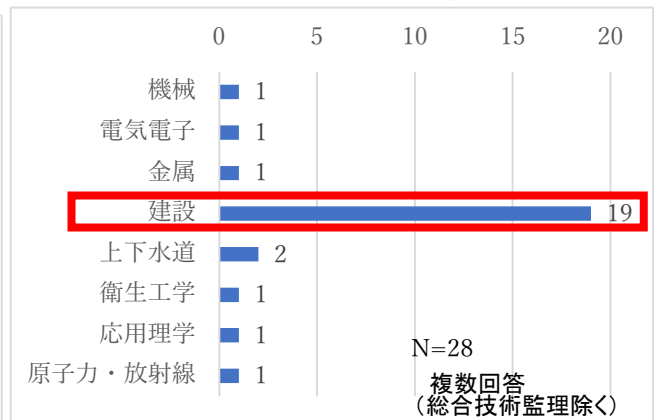


図3 専門分野
（※総合技術監理は除く）

（2）講演会参加のきっかけと動機

講演会参加のきっかけは「富山県支部からのメール」が大部分を占めており、参加の動機としては「講演会のテーマに興味があった」、「知識の習得のため」が多く見られる。

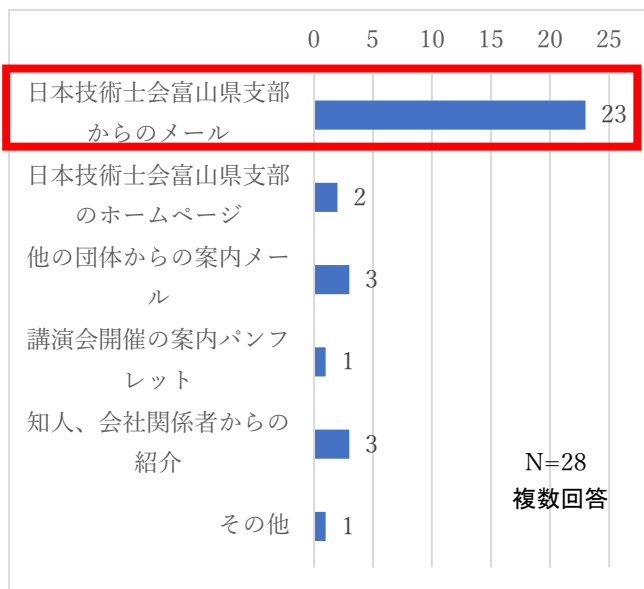


図4 参加のきっかけ

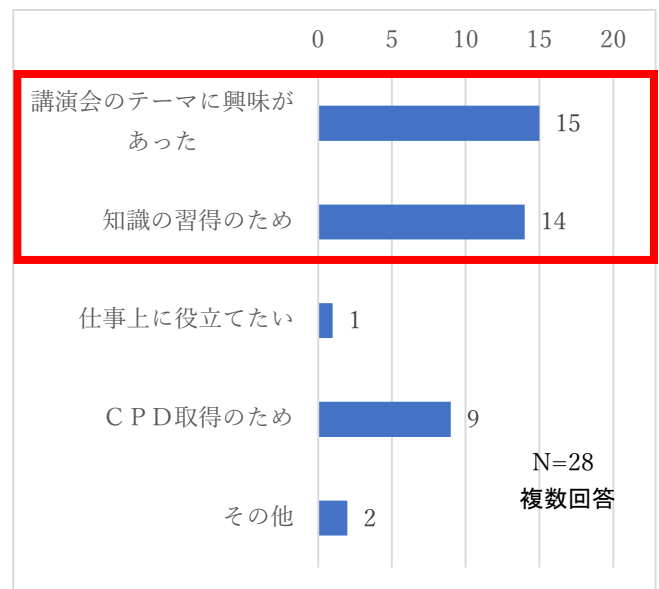


図5 参加の動機

（３）講演会の満足度

講演会の満足度は満足である、やや満足が約 86%と高かった。5 点満点換算では平均点が 4.46 点と高かった。

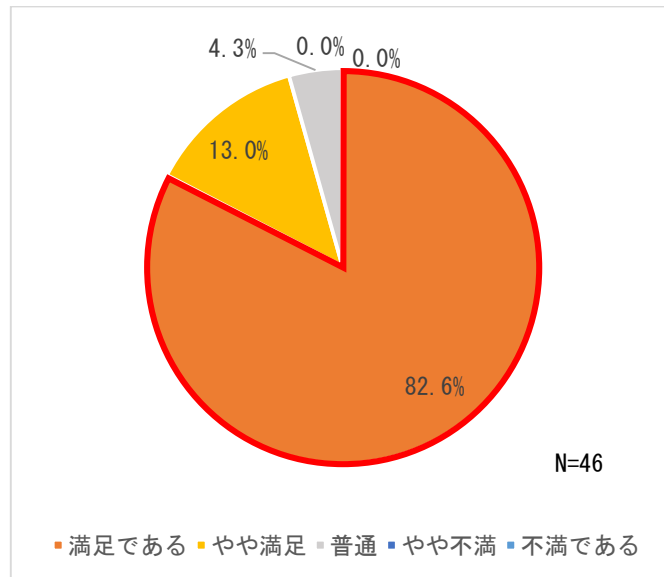


図 6 講演会の満足度

（４）具体的な評価に関する意見

●講演会全般について

40代	複数の分野があり知見が広がるのが良いと思いました。
70代以上	私は建設系の技術者であるが、対岸の技術の話を聞けて良かったと思います。
60代	具体的で良かった
60代	2テーマとも、普段知ることのできない話が聴けて非常に良かった。
70代以上	異分野の話で興味深かった。
50代	興味深く、ためになる話でした。ほぼ時間通り守られたのは素晴らしかったと思います。
40代	スムーズな進行が良かったと思います

●美濃部氏の講演について

60代	空間利用権の今日的課題一難しく哲学的だった
40代	演題 1 については、テーマに対して切り口が多すぎて内容が複雑に感じた。
50代	空間利用権について、課題について掘り下げた具体的な話を聞きたかった。
60代	「流域治水」について、中核市のトップから住民への巻き込みが期待されて頼もしいと感じました。

●中澤氏の講演について

30代	普段聞くことの出来ない南極調査の話など貴重な内容であった
60代	南極の講演は有意義であった。
60代	南極観測船の話は、知らない経験の話しで、興味深かった
60代	南極の話は面白く聞かせていただいた。